

令和5年度 専門実務課程

資金調達・運用・財政分析の集中講座 ＜地方公共団体金融機構と共催＞

金融市場の仕組み、金利、債券、経済と銀行の枠組み、リスクマネジメント、財政分析等に関する講義、グループ討議等により、資金調達に係る多様な選択肢の中から、自らの団体にとって最適なものを選び出す手法を探るとともに、資金運用についての基礎から専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和5年9月20日(水)～9月22日(金) (3日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村の資金調達又は資金運用に携わる職員 ※市区町村において、特に希望する場合には、該当しない職員についても申込みの上、受講することができます。
定員	40名
経費	6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年7月4日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

9月20日/水

11:00 - 12:20

入所

12:30 -

開講式・オリエンテーション、
研修のねらい

13:00 - 14:25

講義・演習

借入金利の見方

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

金利の見方やものさしとなる様々な金利、経済と金利の関係について学びます。

14:35 - 15:45

講義

銀行等引受債の借入交渉①

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体が銀行等引受債を借り入れる際の条件交渉に必要な、借入期間・金利等の考え方について学びます。

15:55 - 17:45

討議

グループ別討議

ファシリテーター：
地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

資金調達や資金運用に関するテーマに基づき、グループごとに意見交換・討議します。

9:00 - 10:10

講義

銀行等引受債の借入交渉②

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体が銀行等引受債を借り入れる際の条件交渉に必要な、借入期間・金利等の考え方について学びます。

10:20 - 15:00

講義・演習

資金運用のリスクと管理①・②

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

歳計現金・基金等の運用対象となる預金や債券について金融商品としての基礎知識、リスクと管理手法等について学びます。

15:10 - 17:45

事例紹介

資金調達・運用に関する取り組み

調達：兵庫県川西市副市長

松木 茂弘 氏

運用：北海道大空町議会事務局長

平田 義和 氏

地方公共団体の資金調達・運用について、先進的な取り組みを行っている事例をご紹介します。

M E M O

9:00 - 10:00

講義

銀行の現状と指定金融機関

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

金融機関の経営環境の変化、金融機関の決算、指定金融機関制度の現状等について学びます。

10:10 - 12:00

講義・演習

地方債管理と財政分析

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

地方公共団体の地方債管理のポイントについて学ぶとともに、地方公共団体金融機構が提供している財政分析チャート「New Octagon」による財政分析の手法について紹介します。

13:00 - 13:40

演習解説・研修振り返り

地方公共団体金融機構
自治体ファイナンス・アドバイザー

3日間の研修内容を振り返りながら、演習問題の解説等を行います。

13:40 -

修了式

M E M O
